

第98回経営協議会議事要旨

日 時 令和6年9月19日(木) 10時00分～11時20分
場 所 本部4階大会議室(Teamsによる遠隔会議併用)
出席者 学内委員：上田学長，野崎理事，秋光理事，野口理事，真鍋理事，国分理事
学外委員：金子委員，佐伯委員，西原委員，藤岡委員，山本委員
欠席者 学内委員：なし
学外委員：綾田委員，木下委員
陪席者 山神副学長，小方副学長，吉田副学長，松木副学長，門脇副学長
頼富監事

議事に先立ち，9月から新たに経営協議会に陪席する頼富監事から挨拶があった。

1. 審議事項

(1) 国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況等について

真鍋理事から，審議資料1及び参考資料に基づき，国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況等について説明があり，審議の結果，原案を了承した。

(2) 国立大学法人香川大学職員就業規則等の一部改正について

真鍋理事から，審議資料2に基づき，国立大学法人香川大学職員就業規則等の一部改正について説明があり，審議の結果，原案を承認した。

2. 報告事項

(1) 運営方針会議の設置可否について

学長から，報告資料1及び参考資料に基づき，運営方針会議の設置について，「設置しない」こととしたことの報告があった。

(2) 令和7年度概算要求の状況について

国分理事から，報告資料2に基づき，令和7年度概算要求の状況について報告があった。

(3) 令和5事業年度財務諸表の承認について

国分理事から，報告資料3に基づき，令和5事業年度財務諸表の承認について報告があった。

(4) 令和6年度医学部附属病院の経営状況について

門脇副学長から，報告資料4に基づき，令和6年度医学部附属病院の経営状況について報告があった。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

○現行の診療報酬制度と保険制度のままでは、自助努力だけで黒字化するのは難しく、抜本的な制度改革が行わなければ、医療体制が崩壊する可能性がある。総合病院を中心に横にしっかりと連携し、国に対しての働きかけを行っていただきたい。

○概算要求（教育研究組織改革分）が新規採択されていないということは非常に深刻な問題であり、厳しく言えば、構想しているその案件、その幅、それからその革新性といったものが評価されていないのではないか。来年度に向けて、骨太にどのようなものを持っていくのか、例えば他の競争的資金とどのような関係を持たしていくかということについて、是非検討いただきたい。

○現在の経済状況において、大学として近い将来に起こりうる事態や、それをどう乗り越えるかについて、シミュレーションを行い、将来の見通しを立てていただきたい。このままではどうなるかを大学全体で認識することが重要だと考える。また、経営協議会委員として、合理的な予見を持つことが職務上の責任であり、是非、大学としてシミュレーションを行っていただきたい。

○香川大学の将来を見据えた議論を進めるために、多様な有識者がいるこの場で、現在検討されている内容や議論を共有し、意見を聞く場を設けてほしい。そのような場があれば、経営協議会がより活かされると考えているので、是非実現していただきたい。

以 上